



# あだち放課後子ども教室の活動について

区教育委員会では、小学生の子どもたちが放課後に安全・安心に楽しく過ごせる居場所づくりとして「あだち放課後子ども教室」(以下、「放課後子ども教室」)を実施しています。この事業は地域の方々に組織した実行委員会が選任したスタッフの見守りのもと、子どもたちが小学校の校庭、体育館や図書室、教室などで自由に遊んだり勉強したりする楽しさいっぱい事業です。当社は事業の運営支援を行っています。

## ●授業が終わって

子どもたちは、学校の授業が終わってから、ランドセルを背負って放課後子ども教室の受付に行きます。受け付け前に手を洗い、マスクを着用したまま活動をスタートします。

ほとんどの子どもたちは、まず宿題、勉強をします。現在は、密にならないように隣同士間隔をあけています。宿題などが終わると、校庭や体育館で友達と遊びます。図書室で好きな本を読む子もいます。室内での人気の遊びは、折り紙やぬりえ、工作です。子どもたちは様々な遊びを自分で工夫しながら楽しく過ごしています。

また、高学年の子どもたちが、低学年の子どもたちに声をかけたり一緒に遊んだりする様子もみられます。

放課後子ども教室の開催時間は曜日によって異なりますが、2～3時間程度です。帰る時間もあらかじめ各ご家庭で決めていただき、終了時間より早く帰ることもできます。

帰るときは、スタッフに帰宅することを伝え、帰り支度をして手を洗ってから下校します。

ぜひ多くの子どもたちの参加をお待ちしています。



## スタッフ募集！

スタッフを募集している放課後子ども教室があります。

あなたもスタッフとして活動しませんか。スタッフは、各学校の実行委員会から選任された地域の協力者です。児童の受け付けや安全のための見守りなど、子どもたちの活動を支えています。大学生の方もスタッフとして活動してみませんか。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

放課後子ども教室担当  
☎5813-3732

現在、新型コロナウイルス感染防止のため  
会場を制限して開催しているところもあります。